



昭和レトロ建築ガイドツアー

知られざる町久が原 の名建築を訪ねて

～建築家・山口文象自邸と昭和のくらし博物館



山口文象自邸



久が原教会礼拝堂



山口文象自邸



昭和のくらし博物館

日時 **2016年 11月 26日 (土)**

P.M.

東急池上線久が原駅蒲田方面改札 **1:00** 出発 (集合12:50) **4:00** 解散予定

P.M.

俳優や音楽家など、戦前から多くの文化人が住んだ町、久が原。現存する名建築と昭和の面影を、ガイドの案内で巡ります。建築家・山口文象が暮らし、当時の交流サロンにもなった自邸「クロスクラブ」(昭和15年築)では、ご子息で音楽家の山口勝敏さんに当時のサロンさながらにゆっくりお話をお聞きする特別ツアーです。

■料金 **1,200円** (入館料・保険料・資料代・お茶お菓子代込み)

■定員 **30名** (要予約・先着順・小雨決行)

*11/17(木)までに博物館へお申し込み下さい

■コース

久が原駅—炭ギャラリー—増田屋—花森安治邸跡—昭和のくらし博物館(見学)—三橋家住宅—久が原教会(特別公開)—清家清設計・秋山邸(外観のみ)—山口文象自邸(特別公開・ティータイムとお話し)

■申し込み

*コースは都合により変更になる場合があります

下記を明記の上、昭和のくらし博物館まで、メール・電話・FAXでお申込みください。

氏名・住所・電話番号(当日連絡のつく番号)・FAX・メールアドレス(PCメールを受信できるもの)

電話・FAX: 03-3750-1808

Eメール: mail@showanokurashi.com



山口文象

1930～60年代にかけて前川国男や丹下健三らと共に活躍した建築家。モダニズムや和風デザインの名手で近代建築運動のリーダーであった。代表作は林美美子邸など。



昭和のくらし博物館は、昭和26年建築の木造2階建の庶民住宅(登録文化財小泉家住宅)を丸ごと公開している博物館。昭和30年前後のくらしの常設展示・企画展・特別展などの他、くらしを考える講座・イベントを随時開催。

〒146-0084 東京都大田区南久が原2-26-19
金・土・日曜日・祝日 10時～17時開館
<http://www.showanokurashi.com>